

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午後、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で42,000cells/ml、ケラチウム属が最高で5cells/ml確認されました。

カレニア・ミキモイは両観測点で漁業被害が想定される細胞密度を超えています。

慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ミキモイ	シャットネラ属	ケラチウム属
藤崎	0m	42,000	0	0
水試小割前	0m	11,900	0	5

漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ:
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属:
10～100cells/ml(魚類のへい死)

調査地点

